

厚生労働省和歌山労働局発表
平成26年5月20日

担 当	厚生労働省 和歌山労働局
	総務部 企画室
	室長 井上 剛宏
	労働紛争調整官 嶋本 輝樹
	電話 073 (488) 1101
	FAX 073 (475) 0112

平成25年度個別労働紛争解決制度の運用状況

－労働相談件数、いじめ・嫌がらせに係る相談件数は過去5年間で最少－

和歌山労働局（局長 ゆずりはしんいち 樺葉伸一）では、労働関係についての個々の労働者と事業主との間の紛争を円満に解決するために、個別労働紛争解決制度を運用している。県内6か所の総合労働相談コーナーにおける、平成25年度の運用状況について公表する。

【概要】

- | | | | |
|---|----------------|----------|---------------|
| 1 | 総合労働相談件数 | : 7,331件 | (前年度比 15.5%減) |
| 2 | 民事上の個別労働紛争相談件数 | : 1,240件 | (同 10.9%減) |
| 3 | 助言・指導申出受付件数 | : 78件 | (同 46.2%減) |
| 4 | あっせん申請受理件数 | : 21件 | (同 54.3%減) |

- ◆ 県下6か所の総合労働相談コーナーに、7,331件の労働相談が寄せられた。このうち労働関係法令違反を伴わない民事上の個別労働紛争に関する相談は1,240件（相談項目数は1,431件）であった。いずれも過去10年間で2番目に少ない件数、過去5年間では最少であった。
- ◆ 相談項目のうち、
 - ・「いじめ・嫌がらせ」は273件で、相談項目数全体（1,431件）の19.1%
 - ・「解雇」は260件で、相談項目数全体の18.2%
 いずれも過去5年間で最少であった。
- ◆ 和歌山労働局としては、引き続き「いじめ・嫌がらせ」に含まれる職場のパワーハラスメント防止のための企業等に対する啓発に努めるとともに、総合労働相談コーナーにおいて、労働問題に関する情報提供などのワンストップサービスを提供する等、個々の相談に応じた適切な対応を行うこととしている。

《平成 25 年度個別労働紛争解決制度の運用状況》

- 1 総合労働相談件数 : 7,331件 (前年度 8,675件、15.5%減)
- 2 民事上の個別労働紛争相談件数 : 1,240件 (同 1,392件、10.9%減)
- 3 助言・指導申出受付件数 : 78件 (同 145件、46.2%減)
- 4 あっせん申請受理件数 : 21件 (同 46件、54.3%減)

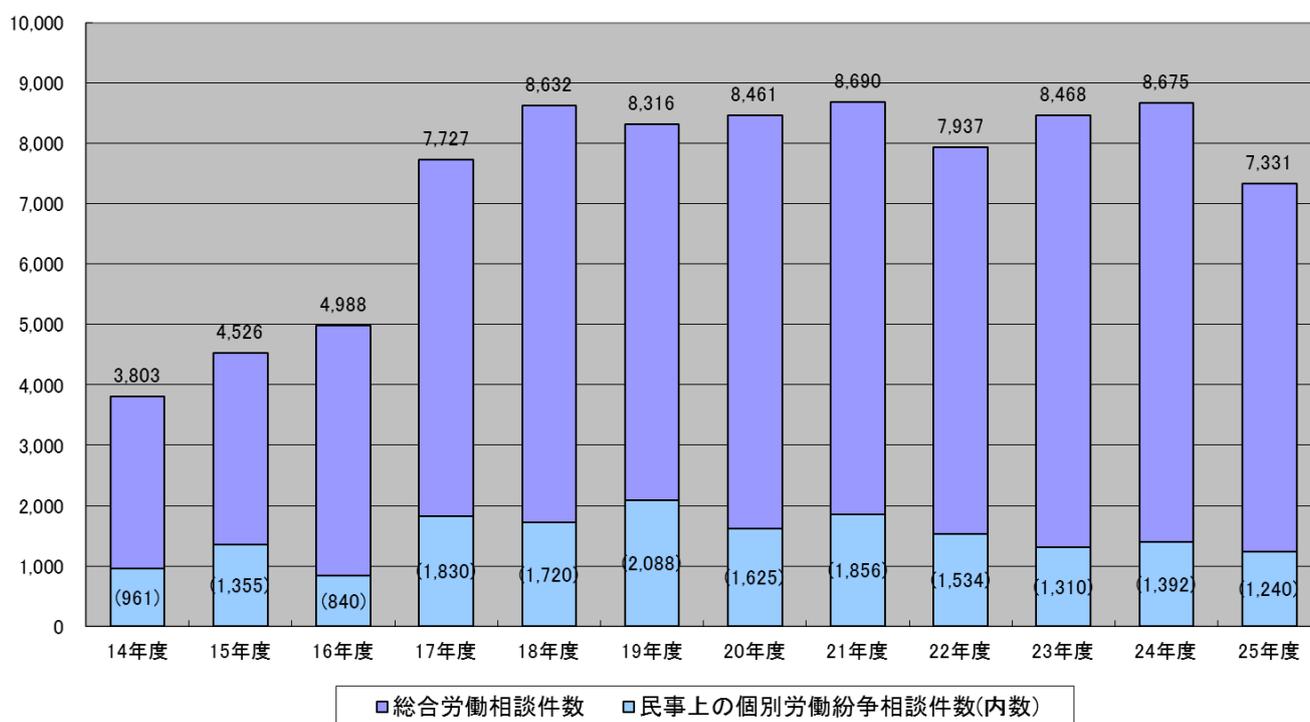
1 総合労働相談受付状況

和歌山労働局及び県下5か所の労働基準監督署内において、労働に関するあらゆる相談にワンストップで対応するための総合労働相談コーナーを開設しているところであるが、平成25年度の1年間に寄せられた相談は7,331件であった。

これらの相談のうち、労働関係法令違反を伴わない、解雇、労働条件の引下げ等の個々の労働者と事業主との間の紛争（個別労働紛争）に関するものが1,240件であった。

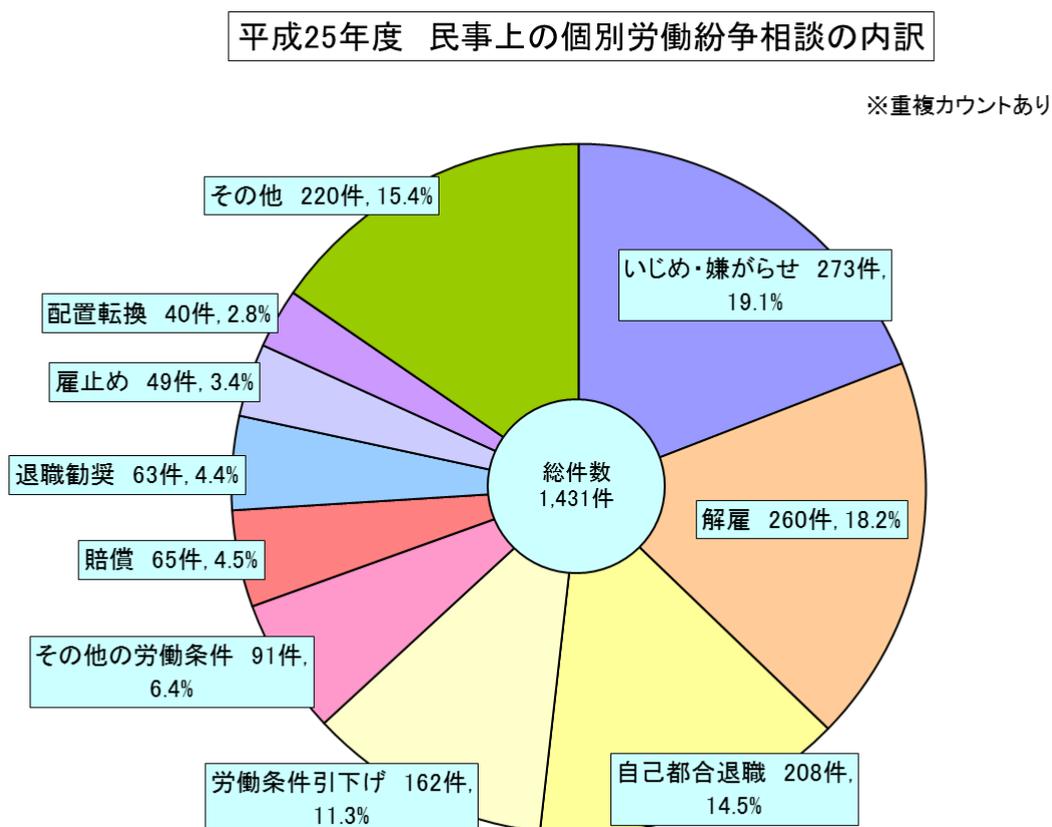
いずれも過去10年間では16年度に次ぐ2番目に少ない件数、過去5年間では最少となっている。

図1 総合労働相談件数の推移



また、民事上の個別労働紛争に係る相談項目の件数は 1,431 件であった。項目別ではいじめ・嫌がらせに関する内容が 19.1%、273 件(前年度 409 件)と昨年度に引続き最も多く、次いで、解雇に関する内容が 18.2%、260 件(前年度 266 件)、自己都合退職に関する内容が 14.5%、208 件(前年度 150 件)、労働条件引下げに関する内容が 11.3%、162 件(前年度 257 件)、その他の労働条件に関する内容が 6.4%、91 件(前年度 157 件)、賠償に関する内容が 4.5%、65 件(前年度 50 件)、退職勧奨に関する内容が 4.4%、63 件(前年度 81 件)と続いている。

図2



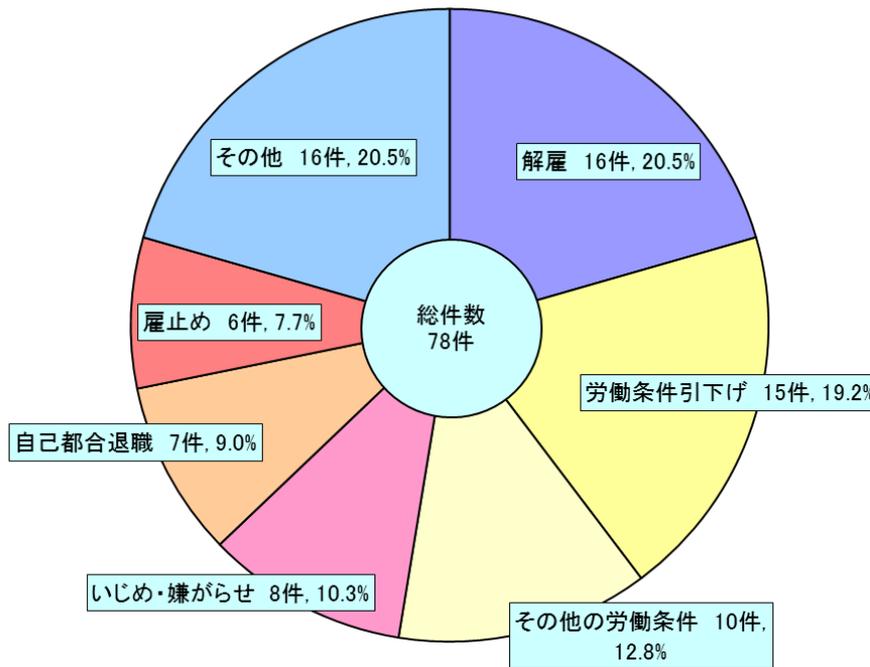
2 労働局長による助言・指導及び紛争調整委員会によるあっせんの状況

平成 25 年度の個別労働紛争解決制度に係る助言・指導申出の受付件数は 78 件(前年度 145 件)、あっせん申請受理件数は 21 件(前年度 46 件)であった。

助言・指導申出の主な内容については、解雇(普通・懲戒・整理解雇)に関する内容が 20.5%、16 件(前年度 27 件)、労働条件引下げ(賃金・退職金等)に関する内容が 19.2%、15 件(前年度 20 件)、その他の労働条件に関する内容が 12.8%、10 件(前年度 20 件)、いじめ・嫌がらせに関する内容が 10.3%、8 件(前年度 23 件)、自己都合退職に関する内容が 9.0%、7 件(前年度 10 件)、雇止めにに関する内容が 7.7%、6 件(前年度 10 件)となっている。

図3

平成25年度 助言・指導申出内容の内訳



あっせん申請の主な内容については、解雇に関する内容が38.1%、8件(前年度11件)、いじめ・嫌がらせに関する内容が、33.3%、7件(前年度15件)、賠償に関する内容14.3%、3件(前年度0件)と続いている。

図4

平成25年度 あっせん申請内容の内訳

